



B U C きょうと通信

ばっくる 9月号

バックアップセンター

今月号のトピックス

■巻頭特集

「水槽レイアウトプロジェクト」

■今月のお題

「キーン!としたこと」

■新メンバー紹介/フォトグラブリン

お知らせ/編集後記

巻頭特集 「水槽レイアウトプロジェクト」

BUCメンバーの癒し、熱帯魚。彼らの住処が7月下旬、グレードアップしました!!

今回は、水槽をより良い形にしてくれた、水槽レイアウトプロジェクト特集です。7月にBUC在籍中のプロジェクトメンバーさんに、その感想と新しいレイアウトの見どころをお聞きしました!



◆おたろーさん

全体的にまとまりが無かったため、まずは水槽内を一扫し、必要なものとそうでないものに分けました。その上で、「見た人がどう感じるか」を考えながら、どういった配置がいいか、何を置くべきかを検討しました。予算、期日は決まっていたため、その範囲内で何をしなければならぬのか、といった計画性とチームワークの訓練にもなったと感じています。全体的に緑を多めに、かつ世界観が出るような小物も置いてみたので、以前とはまた違った印象になったかと思えます。

◆S.Yさん

はじめての実行委員。お魚たちを飼ったこともなく、まさに「右も左もわからず」でした。

「思ったことは『わからない』を含め発言する」を1つの目標に取り組みました。

2週間という短い期間で、次々にトラブルが発生するなどバタバタでしたが、他メンバーさんが引っ張って下さり、色々なアドバイスのお陰で、実践することができました。

たアーチの組み合わせです。歴史を感じさせる雰囲気ながら、熱帯魚が泳ぐ姿を見やすいレイアウトになったと思います。

◆おたろーさん

キーンではないかもしれませんが、祖父が亡くなったとき、祖母は施設に入っていました。深夜2時ごろ、祖母が急に起き出して、「誰かが私に会いに来る」と言い始めてしまったので、施設のスタッフさんは困っていました。とりあえず

◆S.Nさん

台所で洗い物をしていたとき、足元に気配を感じ目を向けると、るる(ロングコート・チワワ、♂、2歳)がすり寄って来ていました。何とも言えない愛らしい目で見つめられ、クーンクーンとちよつと悲しそうに甘えたな声。キーン! 今度はちよつと遠くから視線を感じリビングを見ると、ちよ(スミスコート・チワワ♀、7歳)が潤んだ目で見つめてる。キーン!キーン!

◆I.Cさん

2週間弱という期間の短いプロジェクトでしたが、チーム全員が力を尽くした結果、皆さんに大好評の水槽を創り上げることができて、本当に嬉しいです! 熱帯魚たちも、以前と比べてイキイキ泳いでいるように思います。新水槽を見てほしいポイント、全体のレイアウトと、廃城のオーナメントと岩で作られ

◆おたろーさん

キーンではないかもしれませんが、祖父が亡くなったとき、祖母は施設に入っていました。深夜2時ごろ、祖母が急に起き出して、「誰かが私に会いに来る」と言い始めてしまったので、施設のスタッフさんは困っていました。とりあえず

◆D.Lさん

最近キーンとしたこと。1歳になる姪っ子にです。食べるのが大好きな子で、ごはんをパクパク、食後にバナナをもりもりと食べています。それを見ていてだけで微笑ましいのですが、ちようだいと手を伸ばすと、



◆おたろーさん

キーンではないかもしれませんが、祖父が亡くなったとき、祖母は施設に入っていました。深夜2時ごろ、祖母が急に起き出して、「誰かが私に会いに来る」と言い始めてしまったので、施設のスタッフさんは困っていました。とりあえず

◆おたろーさん

キーンではないかもしれませんが、祖父が亡くなったとき、祖母は施設に入っていました。深夜2時ごろ、祖母が急に起き出して、「誰かが私に会いに来る」と言い始めてしまったので、施設のスタッフさんは困っていました。とりあえず

◆おたろーさん

キーンではないかもしれませんが、祖父が亡くなったとき、祖母は施設に入っていました。深夜2時ごろ、祖母が急に起き出して、「誰かが私に会いに来る」と言い始めてしまったので、施設のスタッフさんは困っていました。とりあえず



落ち着かせたのですが、その時間というのが、祖父が病院で亡くなった時間でした。祖父は、最後に祖母に会いに来ようとしてたのかな、と思い、何かじんわりくるものがありました。

しばらく固まった後、スッとこちらに差し出してくれるのです。まだ喋れずわかつていないのかも知れませんが、おじさん、キヌキョウンしてしまいます。

◆おはなさん

普段人見知りです話してくれないどころか目も合わせてくれない子が、拾った石が嬉しかったのか見せに寄ってきてくれて、笑いかけてくれた！キヌ！……その後、私が話しかけると、我に返ったのかプライツと離れて行ってしまったけど、超胸キヌ出来事でした。

◆S.Yさん

連日の猛暑、ついに日傘デビューをしました。折り畳み日傘、晴雨両用を謳っています。

朝、自宅から最寄り駅までは東を(お日さまの方)向いて歩きます。傘をさしてみると、日差しとその熱量の差、思った以上の効果を実感しています。「ちよいキヌ」です。

「これさえあれば歩けます！」とはよう言いませんが、ますますの活躍(?)に乞うご期待！といったところですよ。

◆パン・ド・ミンパク

9月で2歳半になる姪がいます。私はもともと子供があまり好きではありませんでしたが、やはり身内はかわいいもので、生まれた時から会う度にせつせと貢いでいます。最近はお喋りするようになりま

したが、言葉の使い方がまだおかしくて、自分が外で遊びたいのに、私に「遊ぶか?」「お外行くか?」と聞いてきたり、変な言い間違いをしたりするので、それを聞いてキヌキョウンしてしまいます。

◆ぼぼさん

同じアパートの子どもに、「あつお兄ちゃんや」と覚えられていたことです。

◆動物大好きさん

鳥羽水族館の愛くるしい動物たちにキヌキョウンしました！ラッコのメイちゃんやキラちゃんが飼育員さんに、おもちゃを両手で持って「ドゥーぞ」と渡したり、三角コーンを肩にバズーカのように抱えくるくると回る姿に頬が緩みっぱなしでした。また、アザラシのマカロニちゃんが水中で逆さまになってお昼寝している姿も堪らない可愛さでした。



◆Castiさん

我が家から駅に向かう道は結構急な坂道なのですが、朝駅に向かっていると駅側から坂道を下ってくる自転車があります。前かご部分と後部シートに、双子らしき男の子と女の子が乗っていて、ジモットコーナーばりに「ヒヤー！ツツ」と叫びながら坂道を下ってきます。毎度なのでそこでは叫ぶ決まりなのでしょう。朝からにぎやかな様子を見て思わずこちらも笑顔になります。

◆ボンスキーさん

結婚前に家内と私の実家に行った時、遊びに来ていた姪(姉の長女)が当時5歳に「ボンスキー兄ちゃん、私と結婚するんやよ!」と言われ、何だか「キヌ!」とした。

最初は恋敵と思っただのか、姪姉妹(妹の方は当時3歳はふたりとも婚約者だった家内に全く懐かなかつた。

妹の方の姪は2年前結婚し子供一人出産したが、姉の方の姪は32歳独身。私のせいだろうか・・・と自惚れてみる。

◆K.Hさん

K.Hです。我が家には男の子が二人います。昔から母の日には、カーネーションを始め色々なプレゼントを妻はもらっていて、私にも父の日があるので今まで何もプレゼントをもらったことがありませんでした。それが今年生まれて初めて父

の日のプレゼントと言う事で、小銭入れを同居している次男からプレゼントしてもらいました。本当に有難う御座いました。



◆Y.Kさん

5歳になる娘がいるのですが、まだきちんとひらがなを書くことができません。ところが、ある日、「パパ、見て」と持ってきた紙には「パパ、だいすき」と書かれていました。私が「これ、どうやって書いたん?」と聞くと、娘は「自分じゃ書けないから、友達に教えてもらって、書いてみた」とにっこりしていました。私の胸キョウンの瞬間でした。

◆N.Sさん

私が最近「キヌ!」としたことはお笑い芸人の宮迫さんが元気にYouTube動画を上げていることです。色々あつてTVには出ておりませんが、やっぱり彼は面白い!中でもお気に入り、クルマ、クルマ、クルマ。車三つで轟君のキャラを演じるコントです。それを見ていると日頃の鬱

屈した気持ちを忘れ、「ギューン!!、ソイヤ!、ポカーン」という気持ちになります。

◆S.Kさん

カップヌードルCM「夏は食うとけシーフード篇の原曲「強風オールバック」。ポカロっぽい歌声とリコーダーの音がなんともキヌとくる。無性にリコーダーが吹きたくなる……!カップヌードルのCMについてもおもしろいのが多い気が。それにしても音楽を作る→流通させる方法というのは実に多様化しているんだらうなあ。全然ついていけてませんが。

◆M.Sさん

先日、海遊館に行ったときのことです。少しクセのある顔つきの魚が近寄っては去り、また近寄ってきては去り……を繰り返していました。大きな水槽の中にいるのに何回も近寄ってきてくれる姿に思わずキヌ!!!

……しばらくしてその水槽の前から離れると、今度は違う人と同じようなそぶりを見せていました。浮気されたような気分になり少し寂しかったです(笑)

◆ボンゴレツソさん

先日、10年以上前のケロロ軍曹のおもちゃがでてきました。電池を入れると、アニメと同じ声でしゃべってくれました。ランダムに「お風呂は入ったでありますか?」「今日の

おやつはなんですか?「今日はガンブラ日和であります」「ベコポン侵略完了」など、一日に何度かしゃべってくれます。大きな声で急にしゃべるのでビックリしますが、かわいくて「キュン」とします。

◆明日は涼しくなれさん

メンバーのとある方のマグカップ。本人が選んだのか、それともおうちにあったのか。理由はわかりませんが、ちよつと仏頂面の猫のマグカップをつかっていらつしやいます。「ここへ来た時から、それを見てひそかに「キュン……」としています。



◆えくぼ男子さん

車を運転中、横断歩道待ちをしている二十歳ぐらいの女性がいます。横断歩道の前で車を止め、女性が横断歩道を渡るのを待っています。渡り切ったので発進しようとしたとき、その女性がこちらを振り返って深々とお辞儀をしてみました。なんて心の澄んだ礼儀正しい子なんだと、心打られました。と同時に

に、その女性が幸せになってほしいという謎の気持ちも生まれてきました。

◆炙りサーモンさん

中学校のときの友達の子ちゃんがとてもかわいいことにキュンとしました。その子が1歳ぐらいの時に初めて会ったときはまだハイハイしか出来なかつたのに、半年後くらいにまた会うと、言葉もたくさん喋るようになり、立ち歩きができるようになってきました。そして、表情がとても豊かになっていてとてもかわいかったです。また8カ月ぶりに会うので彼の成長した姿が楽しみです。

◆H・Mさん

私のキュンは、夜空の天の川です。子どもの頃に学校で「天の川があるんだよ」と教わつたけど、自分の家から見る夜空には天の川はなくて、嘘つばちだと思つていました。しかし山の上で見た夜空には、しっかりと天の川が流れていて、夜空に隙間がないんじゃないかと思うぐらい星が瞬いていました。ずっと見ていると飽きない夜空、大好きです。

◆スイーツ大好きさん

お盆の関係で親戚を訪れた時のことです。1歳ちよつとになる姪がおり、顔を見せてもらいました。ママが部屋に帰ってきたのを見て、ぱあつと笑顔になり、小さな両手をぱたぱたと動かしてお出迎え。とても

可愛く、思わずこちらまで笑顔になりました。その後、姪が私を怖がつて涙目になったのが少し残念でした(笑)



◆ぼんぼ(ぼん)さん

今月のお題も本当に難しいですね。いつも思いつかなくて、まずネットで検索するもピンとこず、唸りながら捻り出しています。推しという概念で挙げるならば来年1月に20年の時を経て映画化されるガンダムSEEDの姫と騎士の恋模様でしょうか。え、20年前?そんな前なんかと衝撃です。どうか姫様の声が変わらず格好良くきゅんとするシーンがありますように。お願いします……!

◆モカちゃんさん

愛犬のモカちゃんに関する事なのですが、モカは普段は妻や娘にばかり尻尾を振って愛想を振りまいていて、私のことなど全く無視なのですが、エサが欲しいときだけは私にすり寄ってくるのです。後足2本で立ち、前足2本を交互に私の膝にあてて、つぶらな瞳で私を見つめてくるのです。

その姿がとても可愛くて、いつもキュン!と私はするのです。

◆塞翁が馬さん

アスファルトの隙間から芽を出す植物を見ると、厳しい自然環境の中でも生き延びる生命力を感じ、特に花が咲いているのを見るとキュンとします。毎朝のルーチンになっている、NHK朝ドラ「らんまん」モデルの牧野富太郎の影響です。もう少し涼しくなつたら、山登りをして、山に咲く花で、さらなるキュンを味わいたいと思っています。



◆I・Cさん

今年の2月、姪が京都に遊びに来て、我が家に泊まることになりました。そのときの話です。寒空の下、BUCから凍えながら帰宅した、とある日。早く暖かい部屋に行きたいと思いつながら玄関に入ったとき、トタトタした足音とともに、「おかりなさい!」という元気な声が。姪が出迎えに来てくれたのです。それが嬉しくて、かわいくて、キュンとなりしました。

◆おにおんさん

BUCの水槽にいる「オトシクルス」にキュンとしています。デスクワークなどで疲れた時に水槽に行くと、ガラス面に張り付いて口をパクパクさせて一生懸命生えているコケを食べている姿がかわいらしくて見るたびに心が癒されます。「オトシクルス」はたつた一匹しかいないので、できるだけ長く元気に生きてくれることを祈っています

◆スタッフ北川(看護師)

私がきゅん!とすることが多い場面を考えると、自分の好みの服に出会った時が多い気がします。数か月前にデニムを数年ぶりに買いました。店員さんに勧められて試着をした結果、そのデザインにきゅん!として買ってしまいました。(因みに、お値段的には財布のひもをきゅん!と締めたくありません。)宝くじに当たつて、ときめきを感じてる服を沢山買えたらな、なんて思っています。

◆スタッフ藤井(精神保健福祉士)

先日の学会発表での出来事です。何とか発表を終えたものの、どこかすっきりしない気分だった私。「もっとこうすればよかった、あそこはこう話すべきだった」。そんな後悔が私を包んでいました。そんな折、ひとりの顔見知りの先生が話しかけてくださいました。「発表、よかったよ。きゅん!きゅんきゅん!」この一言で私の気持ちは報われ、無事

に京都に戻ってきたのでした。

◆スタッフ南堀(看護師)

柴犬を飼いだした頃に、近所の5歳の女の子がいつも可愛がってくれて、ワンコ宛にお手紙までいただきました。就学してから姿を見かけなくなっていたのですが、先日数年前りに出会うと、「こんにちは。撫でてもいいですか。」と声をかけてくれました。変わらず可愛がってくれていることにも、礼節を身につけていることにもキーンとして抱きしめたくなりました。

◆スタッフ森(臨床心理士)

はるか昔、森絵都の「リズム」を読んだ時です。何とも言えない不安感に揺らいでいて、きゅんとするような出来事もあつて、でもどこかたくましくて、中高校生当時の気持ちをありありと追体験しました。あれから・〇〇年。最近読んだら、以前の感じは薄らいで、思いやりを感じられる場面で泣きました。実生活でのきゅんに縁遠いという話でした。

◆スタッフ松田(作業療法士)

「はじめてのおつかい」というテレビ番組は大昔から放送していますが、私は今まで一度も見たことがありませんでした。先日、たまたま番組がついていて、景色を眺めるように見ていたのですが、途中から頑張れ頑張れと心の中でつぶやいていました。頑張る子どもたちにきゅんきゅん

んしました。

◆スタッフ横山(臨床心理士)

最近きゅんとしたことは、2歳の娘がたまに赤ちゃん返り(?)することです。私が0歳や1歳の頃の写真を見ては、「バブいなくかわいいね」と言っているのを見て、時々赤ちゃんに変身します。走れるのにハイハイして上目遣いで見てきたり、大人と同じご飯を食べられるのに「ミルク」と言つて抱っこしてもらおうとしたり、なかなかの策士です。

新メンバー紹介

今月は6名のニューフェイスさんたちに自己紹介を書いていただきました。よろしくお願ひします！

◆はじめさん

大分県出身、京都市在住です。旅行が好きで最近では四国八十八カ所巡りを歩き、途中で断念して帰ってきました。漫画が好きで、『DR・STONE』や『終末のワルキューレ』等にハマっています。よろしくお願ひします。

◆スイーツ大好きさん

7月から通所しています。趣味は、料理・お菓子作り(注:美味いとは限りません)と、ゲーム全般(テレビゲーム・スマホゲームのほか、テーブルゲーム・ボードゲームも)です。

◆イニシャル T.Iさん

京都生まれ、京都在住です。好きなことは、ゆるいサイクリング、神社仏閣めぐり(御朱印巡り)、愛宕登山、おいしいものを食べる、柴犬も好きです。

緊張しいでまだBUCに慣れてないですが、よろしくお願ひいたします。

◆振り向けば秋さん

7月の終わりからお世話になっております。

最近、数独にハマっています。持て余す時間を何かに集中できるように、と始めたのですが、数字の並びを見ると、最後まで並べ終えないと気が済まないくらいな感じになりました。

◆カムパネルラさん

考えること身体を動かすことが大好きです。

自分の中に未知の自分が眠っていることを論じてくれる本や映画に触れると晴れやかな気分になります。おすすめ作品があれば是非教えてください。

◆F.Yさん

大阪生まれの高槻育ちで約50分ぐらいかけて通所しています。趣味はロボットアニメ鑑賞・編集&プラモ制作です。あと、緊張気味の人です。

フォトグラフィ紹介

7月のデジタルカメラオーキングはBUC内で行いました。優秀賞を獲得した写真を紹介します。



タイトル: 「ことばのうまれる駅」

撮影者: あんこはつぶあんがいいさん

お知らせ

◆YouTube チャンネルのご案内

BUCでは、通所者のご家族や、通所を検討されている方々にBUCでの活動内容を知っていただく為にYouTube チャンネルをご用意しております。興味のある方は左の二次元バーコードからご視聴できます。是非ご覧ください。



バックアップセンター・きょうと YouTube チャンネル

編集後記

お盆が過ぎてまだまだ暑いです。ね。ばっくる9月号の発刊に向けて気分を秋に思いましたが、暑過ぎて...でも水辺にトンボが飛んでいたりと、空を見ると夕暮れが夏の終わりの夕暮れだったり、買い物に行くときを思わせる食材やお菓子のパッケージを見かけるようになったので、確実に秋が近づいているんですよ。秋を感じるにあたり私が何より、え?もう?と思ったのは、コストコでハロウィンの売り場がお盆に入る前にできていたこと。

「季節先取りすぎるやろ!」って思わず心の中で突っ込みました。今月の巻頭特集は涼しさを感じさせてくれる水槽のお話。コラムは9月の「9」にちなんだキーンとしたこと。みなさんのキーンとしたことを思い出して温かい気持ちになりつつ季節の変わり目を楽しんでいただけたらと思います。

新メンバーの皆さま、私も最初はドキドキでしたが、スタッフさんやメンバーさんに支えられ今は本当にBUCに通えて良かったと思っております。こちらこそ、どうぞよろしくお願ひします。

(BUC情報発信係のF)

《発行元》

医療法人栄仁会 京都駅前バックアップセンター・きょうと

※ご意見・ご感想等ございましたら、backkup@ejinhai.or.jp まで。